

2017年(平成29年)12月12日(火曜日)

三島市発注の古紙回収

「見積もり合わせに

資格ない業者参加」

別業者市を損賠提訴へ

二〇一五年一月に三島市が発注した資源古紙回収業務委託の公開見積もり合

せで、資格のない業者を参加させたなどとして、同市の産業廃棄物処理業「東部処理」が年内にも、市に二千五百万円余りの損害賠償を求めて静岡地裁に提訴する。小竹茂社長が十一日、記者会見し明らかにした。市は全面的に争う方針。

同社は、市が問題の公開見積もり合わせに「古紙回収」の業種登録がなく、市内に営業所も持たない業者を参加させたなどと主張。公開見積もり合わせは、こ

の業者が落札し、同社は二番手で落札できなかったという。小竹社長は「市はルールから逸脱して競争性を高めようとした」と語った。

市は公開見積もり合わせの参加に業種登録は必要なく、業者は市内に営業所があるとの立場。管財課は「職員の不正や法規・法令違反は断じてなく、要求を受け入れる意思はない。弁護士と協議の上、必要な対応を図る」とコメントした。